



区民の皆様へ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会

2017

協議会だより

第45号

平成29年8月1日発行

発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会 / 会長：青木 武雄

編集 総務広報部会 広報委員

健康福祉環境部会（環境委員会）

裾花川河川敷清美

第五地区の恒例行事となっている裾花川左岸河川敷清美が、6月4日（日）の早朝に行われました。

相生橋からあやとり橋の間を3班に分かれて、甲信マツダ・八十二銀行様からの応援を得て総勢100名以上で、手際よく清美されました。特に川が流れる岸辺に繁茂していた低木・雑草も入念に刈り取られ、広い河川敷の作業した箇所は、見違えるほどきれいになりました。



なお、長野県で健康長寿のための『信州ACEプロジェクト』で進められ

ている裾花川ウォーキングロードは、現在長安橋から裾花橋間はゴムチップが敷かれた快適なウォーキングロードとして完成しました。今後上流部分の工事が行われる予定

で、完成すると全長2.3kmとなり、堤防道路から河川敷に降りる階段が11か所に設けられます。健康増進のためにご活用ください。

次回の河川敷清美作業は11月5日（日）に実施されます。

第五地区からのお知らせ

平成29年度 第五地区地域力向上支援金事業

～第五地区で活動する団体に支援金が交付されました～

平成26年度から始まった「第五地区地域力向上支援金」は、長野市地域活動支援課が、地域で活動している様々な団体に対し、地域の活性化や課題解決に向けた活動を支援するために交付するもので、応募のあった事業の中から選考委員会が支援対象事業を決定します。

平成29年度は下記事業が決定しました。地域の活性化や課題の解決に向けて、活用していただくこととなります。



| 地区 | 事業主体 | 事業名・金額 | 事業の概要 |
|------|--------|---|---|
| 南石堂町 | 南石堂町区 | 町内の伝統行事や各部会での実施事業等を後継者に効率的に継承する事業 [支援金] ¥300,000 | 屋台を組み立てる際の人材が高齢化しているため、この組み立て技術を継承し、各部会での実施事業を記録して後継者へ効率的な引き継ぎを行う。 また、町史編纂や区民へのPR活動に役立てるため、ビデオカメラ等映像機器を整備するもの。 |
| 岡田町 | 岡田町祭典部 | 地域の伝統を守り後継者の育成を進める事業 [支援金] ¥123,000 | 町内の春祭り・秋祭りなどの伝統行事・祭事に祭り提灯は必需品だが、長年の使用により老朽化が激しいため、安全性を考慮し電池灯に変更するもの。 |
| 合計 | | ¥423,000 | |

長野駅前繁華街防犯パトロール

～交番の見守りで、環境が一変して良くなりました～

第五地区は中心市街地の長野駅玄関口に位置しています。

青少年の健全な育成を図るため、これを阻害する恐れがある環境及び行為から青少年を保護することを目的として、繁華街の巡回指導を毎年実施しています。

今回は、青少年育成委員会と安全防災部会員で、3月13日（月）の夕方に、長野駅前交番の宮島所長から、最近の状況説明を受けた後、千石街を中心に、ハトポッポ公園（南千歳町公園）や、若者が集まってくるゲームセンターなどを巡回パトロールしました。

毎年この時期に防犯パトロールを実施していますが、今回は、屋外では若者・高校生の姿はほとんど見かけませんでした。宮島所長の話では、以前は公園などにいた若者も、最近は、携帯電話やLINE@などで、寒い時期にたむろさなくとも、仲間とのやり取りができるので、その影響ではないかとのことでした。

駅前繁華街では、長野駅前交番の定時巡回パトロールや不審者補導のおかげで、「やから」や「カラーギャング」などの姿や、爆音を轟かせて走り回る暴走族の姿は、ほとんど見かけなくなったとのことでした。

なお、平成27年の善光寺御開帳直前に新装なったJR長野駅に駅前交番が入居し、初代駅前交番所長となった宮島亮子警部補は、人事異動で3月17日に松本中央警察署生活安全第一課係長に栄転され、後任に県警生活安全企画課から岡村恵太氏が着任されました。



中心5地区「地域たすけあい事業」連合会総会

第一から第五地区住自協が合同で実施している、家事援助サービス・福祉自動車移送サービス事業の、中心5地区「地域たすけあい事業」連合会の平成29年度総会が、来賓として社会福祉協議会平林次長と唐木田係長をお迎えし、各町区長・関係者が出席して、4月11日（火）に権堂イーストプラザ市民交流センターで開催されました。

小林 勲会長（第二地区住自協会会長）から「平成25年3月に設立された事業も、年々利用率が高まっています。コーディネーターはじめ、関係するスタッフも誠意をもって職務にあたり、利用者から大変評価されています。地域の潜在的ニーズは高いため、今より一段と踏み込んだ対応も必要ではないでしょうか。高齢化社会を迎え、

地域でたすけあう社会構築の福祉政策は重要になってきているのではないのでしょうか」とあいさつされました。

次いで、一連の議事が滞りなく承認されました。なお、本年度は第三地区が当番幹事で運営されます。

たすけあい事業の昨年度の利用件数（平成28年4月～平成29年3月）は、家事援助784件、福祉移送1,879件です。



【地区別利用状況（平成29年3月末現在）】

単位：人

| | 家事援助 | | | | | | 福祉移送 | | | | | |
|-------|------|----|----|----|----|----|------|----|----|----|----|-----|
| | 第一 | 第二 | 第三 | 第四 | 第五 | 合計 | 第一 | 第二 | 第三 | 第四 | 第五 | 合計 |
| 会員登録数 | 22 | 31 | 16 | 12 | 18 | 97 | 28 | 67 | 14 | 11 | 20 | 140 |
| 協力会員数 | 7 | | | | | | 7 | | | | | |

各町からのお知らせ



中御所 より

御所天満宮合格御礼祭 ～大勢が合格御礼に訪れました～

季節が巡り春がやってきた3月19日（日）に、見事に合格した大勢の受験生が、学問の神様を祀る御所天満宮に、晴れやかな気持ちで合格御礼に訪れました。齋藤宮司により、祝詞奏上など一連の儀式が執り行われました。

式典の最後に、齋藤宮司から「皆さまには、合格祈願の際に、『ご神前で神のご加護、神のパワーを頂戴しますと同時に、皆さんを助けてくれている家庭や地域の皆さまにも感謝しましょう』。見事に合格した今日は、あの時の気持ちを忘れず、感謝という気持ちをお参りというかたちで表していただきました。これは、非常に大切なことではないでしょうか。まだまだ人生は長く、いろいろなかたちでいろいろな試験とお付き合いしなければなりません。やはり周りに感謝し、目には見えない不思議な力にも感謝し御礼というかたちで、神社にお参りください」と訓話されました。



続いて、小林総代から「合格おめでとうございます。99%は皆さんのお力です。あと1%は天満宮の御利益です。何かの折に天満宮の前を通ったときには、手を合わせていただけたら、ありがたいです」とあいさつされました。

見事合格した飯島あすかさん（中御所在住）は「一生懸命に受験勉強に取り組み、おかげさまで合格できました。家族に感謝します」と満面の笑みで語りました。



北石堂町・南石堂町・ 末広町より

第3回 NAGANO善光寺よさこい ～各連が特色ある演舞を披露しました～

善光寺表参道に賑わいを創出するために、今年も五月晴れの5月5日（金）に、中央通り末広町交差点から新田町交差点間で南・北ステージと駅前ステージの3か所を使い、参加チームの演舞が披露されました。

NAGANO善光寺よさこい（実行委員長：南石堂町 早川 房義氏）は、一昨年の善光寺御開帳を契機に、地域の活性化やながのご縁を、信都・長野市の魅力を発信するとともに、全国各地の「よさこい愛好者」との交流の場の創造や新たな文化の創造を図る目的で始められました。3回目となる今回は、南・北石堂町商店街振興組合・協同組合ナガノ駅前センターなどが共催して地元の活性化に取り組みました。

昨年の第2回は13チーム283人の参加でしたが、今回は19チーム304人と一段と拡大しました。遠くは「紀州よさこい連 紀風」が和歌山市から、高知系よさこいを元に毎年、楽曲、振付、衣装を新調して練習に励み14人が参加しました。また、「あくいでう」は愛知県知多郡から6歳から72歳のほんわかファミリー20人が、「ソーラン節同好会 [多喜雄塾]」は、埼玉県川越市と松本市の福祉施設などとの交流で、15人が息の合ったソーラン節を披露しました。長野市からは、今回も山王小学校4年生40人が元気いっぱいの踊りを披露しました。



各チームともそれぞれのステージで順番に大勢の観衆の前で、威勢のよい掛け声と鳴子を響かせ、迫力ある演舞を精いっぱい披露し、観衆から拍手喝采を浴びていました。

そして、上位入賞チームは表彰式のあと、善光寺で奉納演舞を行いました。

各町からのお知らせ

岡田町 より

水神社春祭り ～五穀豊穰・家内安全を祈願～

五月晴れに恵まれ初夏に近い夏日の気候の中で、5月4日（木）に岡田町の守り神様「水神社」の春祭りが執り行われました。

「岡田町の水神社は、神社前を流れる裾花川の水害からまちを守ってくれ

ています。私たちが毎日必要なのが水です。水の恵みに感謝し、御礼の誠を捧げて、ご利益を賜り水難事故がないように。そして岡田町の皆さまの安全・安泰・安心、また弥栄を祈りまして春のお祭り祈願祭の神事を行います。」と齋藤宮司からごあいさつがあり、一連の神事が関係者の参列の中、執り行われました。そして、一同で祭壇にお供えしたお神酒をお盃で頂戴しました。

最後に齋藤宮司から「水はありがたい反面恐ろしいときもあります。『かしこみ、かしこみ』と祈りますが、これは、恐れないで、謹んで申し上げます。という意味で、敬ってお祭りを執り行いました。水神様のご利益を頂戴し、五穀豊穰を願い、氏子の安全を願いました。秋には、また盛大に秋祭りができますように祈念します」とお言葉があり、一連の春祭りを締めくくりました。

午後には、もう一つの氏神様の柳原神社で、中御所と合同で春祭りが執り行われました。



中御所 より

第1回 ながの獅子舞フェスティバル ～獅子舞で善光寺表参道に賑わいを創出～

ながのご縁を、信都・長野市に賑わいを創出するために、長野市の各地区で活動している神楽・獅子舞の69団体が参加して、ながの獅子舞フェスティバルが開催されました。

真夏日に近い晴天に恵まれた5月4日（木）は、善光寺表参道の末広町交差点から新田町交差点の中央通りが一日歩行者天国になり、6つの演舞エリアが設けられたステージで幾多の獅子が舞い踊りました。大勢の観衆が各ブースに詰めかけ、伝統ある獅子舞に見入っていました。

第五地区からは、中御所九反太々神楽保存会の皆さんが参加し、日頃の腕前を見事な演舞で披露されました。

九反太々神楽保存会は昭和57年に発足し、現在30名の会員が五分一流を継承して日夜稽古を繰り返しながら腕にみがきをかけています。

保存会の皆さんは、春・秋のお祭りや、正月のどんど焼きでお囃子・獅子舞を奉納しています。

地域の伝統芸能は長年長老たちによって口伝で継承されてきました。役員は、今、衰退の危機を強く感じ、後継者を育成し保存して次世代に継承し、世代を越えた交流を目指していくために苦慮されています。



事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833
長野市大字鶴賀権堂町2201番地20
権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)
メール dai5@feel.ocn.ne.jp